

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、横ばい圏内の動きとなった。

最終需要の動向をみると、公共投資は増加した。また、住宅投資も増加基調を維持している。設備投資は堅調に推移しているほか、個人消費も底堅く推移している。

こうした中、生産は引き続き弱含みの動きとなった。雇用・所得環境は着実に改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は前年を上回った。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資・・・増加

3月の公共工事請負金額は、国、県、市町村が増加したため、全体では前年を上回った（前年比82.2%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2018年 6月	9月	12月	2019年 1月	2月	3月
山形県	▲27.6	▲17.6	81.5	10.1倍	45.4	82.2

<資料>東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資・・・堅調に推移

2月の建築着工床面積（民間非居住用）は、電気・ガス・熱供給・水道業などが減少したものの、教育・学習支援、医療・福祉などが増加したため、全体では前年を上回った（前年比2.3倍）。

3月短観における2019年度の設備投資計画（全産業）は、前年度を下回る計画（前年度比▲27.0%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2018年 3月	6月	9月	2018年 12月	2019年 1月	2月
山形県	3.2倍	▲29.9	10.9	▲20.4	3.7倍	2.3倍

<資料>国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2019年3月山形短観） 前年度比、%

山形県	2017年度（実績）	2018年度（計画）	2019年度（計画）
全産業	47.5	▲8.7< ▲2.4>	▲27.0
製造業	70.7	▲22.2< ▲1.4>	▲21.0
非製造業	16.5	17.3< ▲3.5>	▲34.7

<資料>日本銀行山形事務所

() 内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費・・・底堅く推移

2月の百貨店・スーパー販売（既存店ベース）は、飲食料品が減少したことから、全体では前年を下回った（前年比▲2.8%）。この間、コンビニエンスストア、ドラッグストアは前年を上回ったものの、ホームセンターは前年を下回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2018年 4～6月	7～9月	10～12月	2018年 12月	2019年 1月	2月
全店	▲3.0	▲1.4	▲3.8	▲2.3	▲6.0	▲1.4
既存店	▲1.2	▲0.2	▲2.4	▲0.7	▲1.3	▲2.8

＜資料＞経済産業省

3月の乗用車新車新規登録・届出台数は、前年を下回った（前年比▲4.5%）。

(図表5) 乗用車新車新規登録・届出台数 前年比、%

山形県	2018年 6月	9月	12月	2019年 1月	2月	3月
乗用車 合計	▲2.4	▲4.2	8.3	▲2.9	0.8	▲4.5
普通車	3.8	9.0	5.9	1.1	▲6.7	▲4.1
小型車	▲9.3	▲6.6	4.0	1.2	0.8	▲6.6
軽四輪	▲0.6	▲10.7	14.7	▲8.6	6.1	▲3.0

＜資料＞東北運輸局

(4) 住宅投資・・・増加基調

2月の新設住宅着工戸数は、貸家が減少したものの、持家、分譲が増加したため、全体では前年をわずかに上回った（前年比0.3%）。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2018年 3月	6月	9月	2018年 12月	2019年 1月	2月
山形県	72.6	4.2	▲6.7	50.5	▲37.7	0.3
持家	12.4	14.4	0.6	15.9	▲7.9	10.0
貸家	3.0倍	▲7.1	▲12.0	18.6	▲78.2	▲19.0
分譲	2.8倍	▲1.6	▲22.7	3.9倍	21.3	30.9

＜資料＞国土交通省

3. 生産・・・弱含み

1月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲4.4%）。業種別には、印刷、その他製品工業など11業種が上昇したものの、化学、はん用・生産用・業務用機械など11業種が低下した。1月の在庫指数（季節調整済）は、前月を下回った（前月比▲3.3%）。

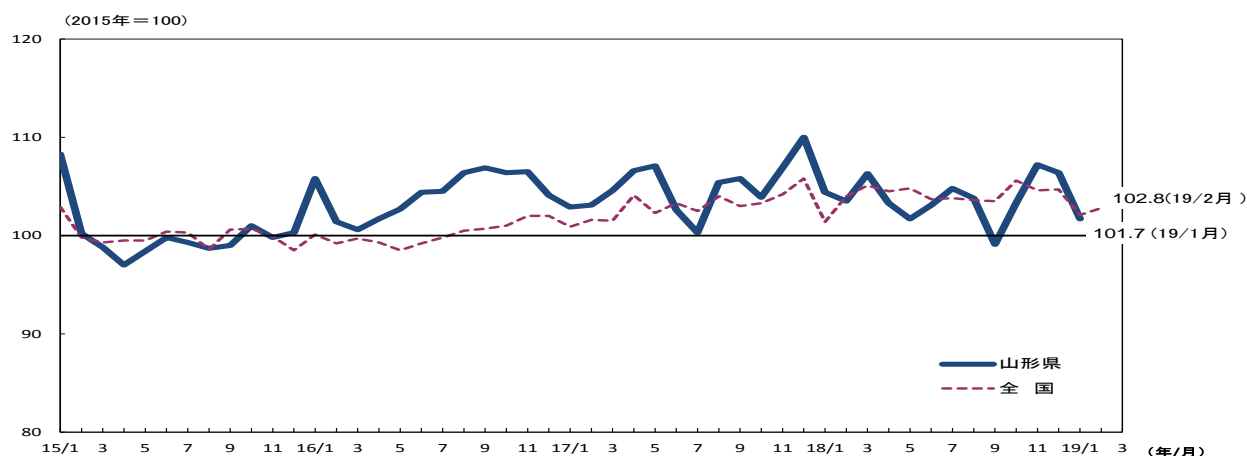
（図表7）鉱工業指数

2015年基準

山形県		2018年 3月	6月	9月	2018年 11月	12月	2019年 1月
生 産	季節調整済前月比%	2.7	1.4	▲4.5	3.8	▲0.7	p ▲4.4
	原指数前年比%	▲0.1	▲1.1	▲9.3	1.9	▲4.8	p ▲2.6
在 庫	季節調整済前月比%	▲0.6	0.1	9.6	1.6	3.3	p ▲3.3
	原指数前年比%	▲7.0	▲9.6	▲2.1	▲2.9	▲1.1	p ▲1.6

〈資料〉山形県企画振興部

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省、山形県企画振興部

4. 雇用・所得環境・・・着実に改善

2月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.64倍となった。業種別の新規求人数は、サービス、宿泊・飲食サービスなどは増加したものの、製造業、医療・福祉は減少した。2月の雇用保険受給者は、前年を上回った（前年比4.7%）。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2018年 4～6月	7～9月	10～12月	2018年 12月	2019年 1月	2月
有効求人倍率	1.62	1.66	1.66	1.66	1.63	1.64
完全失業率	1.7	1.7	1.5	—	—	—
雇用保険受給者	〈▲5.1〉	〈▲2.2〉	〈1.9〉	〈1.9〉	〈2.6〉	〈4.7〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）雇用保険受給者の四半期データは、四半期末の水準。

1月の常用雇用指数は、引き続き前年を上回った（前年比0.5%）。業種別には、金融・保険、医療・福祉などは前年を下回ったものの、サービス、教育・学習支援などは前年を上回った。

1月の所定外労働時間は、前年を下回った（前年比▲7.8%）。業種別には、教育・学習支援、複合サービスなどは前年を上回ったものの、卸・小売、建設などは前年を下回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2015 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2018年 3月	6月	9月	2018年 11月	12月	2019年 1月
常用雇用指数	2.2	2.3	2.3	2.2	1.4	0.5
所定外労働時間	1.0	0.0	▲8.5	▲11.9	▲13.6	▲7.8

<資料>山形県企画振興部

1月の現金給与総額（名目賃金指数）は、医療・福祉、宿泊・飲食サービスなどは減少したものの、卸・小売、製造業などが増加したため、前年を上回った（前年比1.7%）。

1月のきまって支給する給与は、前年を下回った（前年比▲0.9%）。

(図表 11) 所得関係指標 2015 年基準、事業所規模 5 人以上、前年比、%

山形県	2018年 3月	6月	9月	2018年 11月	12月	2019年 1月
現金給与総額 (名目賃金指数)	0.7	▲0.4	▲2.7	▲2.1	▲1.7	1.7
きまって支給 する給与	0.9	0.9	▲2.3	▲2.5	▲2.7	▲0.9

<資料>山形県企画振興部

5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

3月の企業倒産（負債額10百万円以上）は、件数（7件）、負債総額（8.5億円）とも引き続き低水準（<前年同月>倒産件数6件、負債総額4.1億円）。

(図表 12) 企業倒産 件、億円

山形県	2018年 6月	9月	12月	2019年 1月	2月	3月
件数	2	6	5	2	4	7
負債総額	0.9	13.0	1.8	19.8	19.2	8.5

<資料>(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・前年を上回る動き

2月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回った(前年比0.9%)。費目の内訳をみると、被服及び履物、交通・通信などは前年を下回ったものの、光熱・水道、教養娯楽などは前年を上回った。

(図表 13) 消費者物価指数

2015年基準、前年比、%

山形市	2018年 3月	6月	9月	2018年 12月	2019年 1月	2月
総合	0.8	0.4	1.2	0.4	0.1	0.3
生鮮食品を除く総合	0.6	0.9	1.1	0.7	0.8	0.9

<資料>山形県企画振興部

7. 金融

2月の県内預金(銀行+信用金庫)および県内貸出(銀行+信用金庫)は、いずれも前年並み(前年比0.0%)。

この間、2月の貸出金利は前月からわずかに上昇した(前月比0.001%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2018年 3月	6月	9月	2018年 12月	2019年 1月	2月
実質預金+CD (末残前年比)	1.6	0.8	0.4	0.3	0.1	0.0
貸出金 (末残前年比)	1.9	1.2	0.5	0.3	0.4	0.0

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2018年 4~6月	7~9月	10~12月	2018年 12月	2019年 1月	2月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.012	▲0.005	▲0.003	▲0.002	▲0.003	0.001

2月末水準
1.019%

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004